Vol. 1

はじめまして えほん

―0・1・2才のあかちゃんへ―

一宮市立子ども文化広場図書館

2010年6月

絵をみて、あかちゃんに語りかけてみましょう。
ゆったりと幸せな時間が親子のきずなを育てます。

あかちゃんの体の成長にミルクが必要なように、ことばや心を育むためには、抱っこのここちよさの中で優しいことばを聞くことがとても大切です。そのような、かけがえのないひとときを「絵本」を介して持つことを、ブックスタート運動は応援します。本を仲立ちに、あかちゃんもおとなも楽しい時間をおすごしください。

一宮市のブックスタートで お渡ししている絵本です

じゃあじゃあびりびり

まついのりこ・作と絵
偕成社　1983年

あかちゃんは音が大好き。
水が流れて、新聞紙が破れて、動物たちがないて。
カラフルな絵と一緒にさまざまな音がきこえてきますよ。

おつきさまこんばんは

林明子・作
福音館書店　1986年

暗くなった空にお月さまがぽっかり。ところがたいへん!!
黒い雲が出てきてお月さまを隠してしまいます。
まあるいお月さまのやさしいお顔にほっとします。

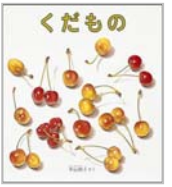
いない いない ばあ

松谷みよ子・文／瀬川康男・絵
童心社　　1967年

くまさんもねこさんもねずみさんも「いないいないばあ」。このくり返しがあかちゃんは大好き。
ほら、あかちゃんも笑顔で「いないいないばあ!!」

くだもの

平山和子・作
福音館書店　1981年



大きくて丸いすいか。洗ったばかりのいちご。甘い香りがただよってきそうです。思わずかじってみたくなるほどおいしそうな絵本を「どうぞ、めしあがれ」

がたん ごとん　がたん ごとん

安西水丸・作
福音館書店　　1987年

「がたんごとん」のリズムに合わせて小さな黒い汽車が走ります。「のせてくださーい」とやってきたのは哺乳びんやコップとスプーン。あかちゃんにおなじみのものばかりです。

どうぶつのおかあさん

小森厚・文／薮内正幸・絵
福音館書店　1981年

動物のおかあさんはどうやって子どもを運ぶのでしょうか。子どもを見つめるおかあさんたちのまなざしに、思わずやさしい気持ちになります。

かお かお どんなかお

柳原良平・作と絵
こぐま社　　1988年

たのしいかお、こまったかお、いたずらなかお、いろいろなかおの絵がならんでいます。赤ちゃんと一緒にまねして遊んでみましょう。

ごぶごぶ ごぼごぼ

駒形克己・作
福音館書店　1999年

丸いものが「ぷーん」とあらわれて「ごぶごぶ ごぼごぼ」と音をたてて形をかえていく不思議なえほんです。あいている穴をさわっても楽しめます。

しろくまちゃんのほっとけーき

わかやまけん・絵
こぐま社　　1972年

しろくまちゃんがほっとけーきを作ります。12このふらいぱんの上で「ぽたあん ぷつぷつ」。とてもおいしそう。あかちゃんもきっと大よろこびします。

うたえほん

つちだよしはる・絵
グランまま社　1988年

おなじみの「ぞうさん」「いぬのおまわりさん」などのうたが 楽譜付きでたくさん紹介されています。あかちゃんと一緒に楽しくうたえます♪